

雄勝環境教育センターの活動

「雄勝花物語」では雄勝の豊かな自然に学ぶ環境教育プログラムとしての自然体験学習並びに持続可能な地域社会を創るための環境教育とESDを提供します。担当は【雄勝環境教育センター】が担います。このセンターでは次の教育活動を行います。①雄勝の自然の豊かさと魅力を味わう「農林水産業の自然体験学習」 ②自然を守り未来に残そうとする意思を育てる「環境教育」 ③震災復興の課題をとらえ、持続可能な地域を築こうとする後継者を育てるESD（持続可能な開発のための教育）。「雄勝環境未来塾」の主宰

森・川・海がつながる雄勝の自然

雄勝町には、森・川・海というひとつながりの生態系が残っています。雄勝町には源流から河口までわずか4km足らずの大原川が流れていますが、一つの町に源流から河口までが存在する例は他にはほとんどありません。硯上山の奥深い森から湧き出た源流の滝には、イワナやヤマメが住んでいます。夏にはホテルの乱舞を見ることもできます。森の腐葉土で作られた栄養分は田んぼの栄養分となって、原地区の美味しい米を作ります。さらに下ると、河口には水を浄化する干潟が広がって、生き物の命を育む豊かな生態系を作っています。こうして雄勝湾に流れ込んだ川水は、海のプランクトンを増やして養殖を盛んにし、貝柱が厚肉の甘いホタテや肉厚のワカメを育てています。その森と海の恵みによって私達住民は生かされています。この森川海の生態系のつながり（連鎖・連関）を生かしてこそ、震災からの復興と持続可能なまちづくりが可能になるのです。当センターでは雄勝の生態系の特徴を生かして、「自然体験学習」「環境教育」「ESD」を提供します。*参考文献：徳水博志著「森・川・海と人をつなぐ環境教育」明治図書 2004年、徳水博志共著「生存の東北史」大月書店 2013年



大原川の源流の滝 サケが遡上する大原川 ホタテ養殖が盛んな雄勝湾

農林水産業の自然体験学習

・雄勝の豊かな自然を生かして、次のような自然体験学習を提供しています。
・環境教育の「森林の働き」「腐葉土作り」はご希望の日に随時で実施できます。

月	体験学習	2014年度の予定		
4	ジャガイモの種芋植付け	(雄勝)		
5	森林の働き・腐葉土作りなど「森林をテーマにした環境教育」	随時・希望の日から		
6	田植え		(雄勝)	
7	清流採集		(大原川) ジャガイモの収穫体験	(雄勝)
8	清流採集		(大原川)	
9	ホタテの水揚		(雄勝湾)、稲刈り	(雄勝)
10	サケの採卵		(大原川)	
11	サツマイモの収穫		(雄勝) 林業体験	(皿貝の里山)
12	ホタテ耳吊り		(雄勝湾)、ワカメ種付け	(北上町)
1	(炭焼き体験)		予定	
2	ワカメ狩り		(北上町)	
3	ホタテの水揚げ体験		(雄勝湾)	
※春～秋 雄勝湾船上からホタテ養殖の見学・試食体験 30分程度(随時)				



田植え サツマイモ掘り 川採集
林業体験 ホタテの養殖船上見学 ホタテの耳吊り体験

・時間 90分～120分 ・現地集合になります ・1日保険加入 250円程度
・人数 5名～15名 ・料金は資料代のみ実費負担 (500円程度)
*自然体験学習は期日指定です。期日・アクセス・準備物は2週間前までに
イベント情報 に掲載します。 *悪天候時は中止となります
*船上からホタテ養殖の見学・試食体験は(1人)3000円で10人以上です。
・お問い合わせ・予約 Eメール hirotoke3920@voice.ocn.ne.jp
TEL090-3365-4114 雄勝環境教育センター代表 徳水博志

森林をテーマにした環境教育

幼・小・中学生&大人を対象に、「森林をテーマにした環境教育」を実施します。体験学習や実験等と知識を結び付けて、森林の働き、腐葉土の作り方、土の中の生き物の働きについて学びます。

- 環境教育プログラム** *2014年4月時点のプログラム
- 1 森林に親しむ(葉っぱで遊ぶ、竹の楽器、どんぐりで作る)
 - 2 森林の働き(緑のダム、洪水を防ぐ、水をきれいにするなど森の働きを学ぶ)
 - 3 腐葉土作りと森の土の中の生き物の働き(ミミズ、カビ、微生物)



ペットボトルを使った実験で、山の土の保水力と水をきれいにする働きを確かめます。

- ・時間 120分程度
- ・人数 5名～15名
- ・集合場所は雄勝ローズガーデンです
- ・料金は資料代のみ実費負担 (500円程度)
- ・1日保険加入 250円程度
- ・悪天候時は中止となります
- ・お問い合わせ先は、自然体験学習と同じです

雄勝環境未来塾 ～「震災復興とESDを学ぶ」～

【雄勝環境未来塾の目的と方針】
 ○雄勝にUターンした若者やIターンした若者を対象に、ESD(持続可能な開発のための教育)を実施し、地域を再生する後継者の育成を目指します。
 ○地元小中学生を対象に、環境教育を実施して、地域に誇りをもち、地域の自然を守り育てる未来の主人公の育成を目指します。
 ○震災復興や地域再生に関心がある外部の方、大学生、大学院生、研究者の方々と交流し、学びながら研究と実践的行動を進めていきます。
【研究内容】
 ・環境アセスメントと防潮堤(雄勝湾の防潮堤は9.7mで計画)
 ・地域資源の海の食と雄勝石を生かした雄勝のまちづくりの可能性と方向性
 ・過疎地の再生と持続可能な地域を創る方策(6次産業化、グリーンツーリズム)
【情報交換】
 ・「雄勝地区震災復興まちづくり協議会」の委員を務めた本団体の担当者が、石巻市雄勝町の復興現状と課題を報告します。
 ・関心のある方は、下記までご意見や情報をお寄せください。
 Eメール hirotoke3920@voice.ocn.ne.jp TEL0225-23-2551
 雄勝花物語・雄勝環境教育センター代表 徳水博志
【ESD研究協力】 東京農工大学・大学院朝岡研究室